

「 2 実査体制」に係る検討参考資料

表 1 都道府県一般行政職の年齢区分別職員数の比較

(単位: 人、(%))

年 \ 区分	合 計	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～65歳	66歳以上	平均年齢 (歳)
平成5年	333,678	4,034	72,914	90,746	103,643	62,305	36		39.4
(割合)	(100)	(1.2)	(21.9)	(27.2)	(31.1)	(18.7)	(0.0)		—
平成18年	295,136	585	30,707	84,309	85,279	93,852	403	1	43.3
(割合)	(100)	(0.2)	(10.4)	(28.6)	(28.9)	(31.8)	(0.1)	(0.0)	—

(注) 地方公務員給与実態調査結果(総務省・自治省)より作成。

表 2 都道府県統計主管課正規職員の年齢区分別職員数の比較

(単位: 人、(%))

年 \ 区分	合 計	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～65歳	66歳以上	平均年齢 (歳)
平成5年	2,605	20	838	749	627	371			36.0
(割合)	(100)	(0.8)	(32.2)	(28.7)	(24.1)	(14.2)			—
平成18年	2,138	3	258	718	576	583			41.4
(割合)	(100)	(0.1)	(12.1)	(33.6)	(26.9)	(27.3)			—

(注) 都道府県統計機構の現況(総務省(政策統括官)より作成。

表 3 《都道府県のラスパイレス指数の状況》（平成 19 年 4 月 1 日現在）

都道府県名	平成 19 年指数	都道府県名	平成 19 年指数	都道府県名	平成 19 年指数
東京都	104.4	福井県	100.7	和歌山県	99.1
宮城県	102.9	奈良県	100.4	鹿児島県	99.1
静岡県	102.7	熊本県	100.3	長野県	98.8
埼玉県	102.3	山形県	100.2	滋賀県	98.6
神奈川県	102.1	三重県	100.2	青森県	98.2
長崎県	101.6	京都府	100.2	茨城県	97.8
福岡県	101.5	広島県	100.2	香川県	97.5
栃木県	101.4	徳島県	100.1	鳥取県	97.3
群馬県	101.0	山梨県	100.0	愛媛県	97.1
愛知県	101.0	福島県	99.8	大阪府	97.0
新潟県	100.9	千葉県	99.6	富山県	96.3
石川県	100.9	佐賀県	99.5	岡山県	96.2
兵庫県	100.9	沖縄県	99.5	高知県	95.6
大分県	100.9	岐阜県	99.3	島根県	92.6
秋田県	100.8	山口県	99.3	北海道	90.5
岩手県	100.7	宮崎県	99.2		

（総務省HP 地方公務員の給与水準から転載）

【定数条例外の短時間再任用職員の配置要望】

- 統計専任職員として配置を希望・又は人事当局から配置の打診を受けている都道府県 7 県
- 人事当局からの配置打診・要請は受けていない都道府県 40 県

(平成 20 年 2 月 1 日現在。総務省（政策統括官）調べ)